



百瀑踏破

そして世界三大名瀑へ

はじまりは、仕事で写真を撮らなければならない状況になり、上手になりたい一心から一眼レフで練習を始めたことに遡る。

何ごとも基本が肝心と考え、通信教育の写真講座を受講した。

被写体のテーマを絞るといふ課題の中で、たまたま当時、日本の滝百選(緑の文明学会出版)「日本の名瀑」の写真集が目にとまり、元々、自然の山へ行きたいという思いもあり、被写体に滝を撮ってあげば上達するだろうと考えた。

森には森林浴があるように滝にはマイナスイオン浴がある。大きな滝は躍動感があり、小さな滝には安らぎを感じる。

滝見行には、大自然の中に自分を置くことで、ストレス解消、気分転換、心の洗濯など最高の癒しが得られる不思議な魅力がある。

また、自然の恵みに感謝し、「滝を見に来てやった」ではなく「滝を見させてもらう」という感謝の念を持つことが、山から無事帰れるための儀式であると、常に心得としている。

丸神の滝

七十六m

埼玉県



滝撮影開始の最初の二滝。写真撮影の実力UPに被写体として滝を選んだ。今思えば選んでしまったと言うか、途中、百とはこんなに沢山なのかと思ってしまう。反面、滝の虜になってしまった。両神山一、七二四mの麓、小森川に注いでいる閑静な滝で、観瀑台から眺めているとベスト森林浴を感じる。



総行程計

一九九〇年
七月八日
四〇八km
四〇八km

袋田の滝

袋田の滝は別名、四度の滝とも呼ばれ、四季折々の表情が楽しめる。



一九九〇年 八月二一日
総行程 七三二一 km



一二〇m

茨城県

華厳の滝

九七m

栃木県

第二いろは坂の展望台、明智平から見る景色はパノラマである。



一九九〇年 八月一四日
総行程 一、三七〇 km

霧降の滝

観瀑台の上から見る姿も美しいが、滝壺へ下り、岩を滑るように流れる水を見るのも、心和やかになる。



七五m

栃木県

一九九〇年 八月一四日
行程 六km
総計 一、三七六km

布引の滝

四三m

兵庫県



滝の流れを抱擁する岸壁は、陽光と採光、含水と乾燥により、藍色、淡青色、茶褐色、乳白色にもなり、変化に富ん

だ表情が楽しめる。

一九九〇年 九月二日
行程 一、〇八八km
総計 二、四六四km



払沢の滝

滝の水が流れ落ちるさまが僧侶の払子を垂れた様に見えることからその名がついたという。

エメラルドグリーンの滝壺が神秘的だ。真夏の夜に開催される滝まつり(8月中旬〜下旬)ではライトアップされ、幻想的な世界が広がる。また、冬の氷結した滝は自然の造形美をみせてくれる。

(広報東京都第五八六号H七(一九九五)八・一 ふるさと探訪73より)



六〇m

東京都

一九九〇年 九月九日
行程 一六三km
総計 二、六二七km

七つ釜五段の滝



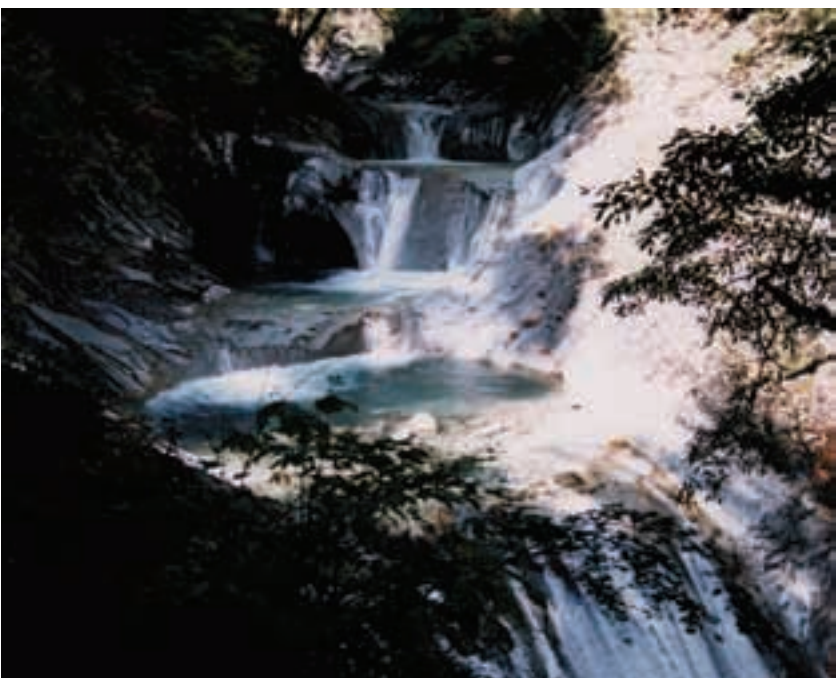
登路は溪谷歩道を、帰路は軽便軌道跡を御利用下さいという遊歩道に鉄道線路が残されていた。
秋の紅葉はとくに、とくにすばらしい。



五〇m

山梨県

一九九〇年 一〇月二〇日
行程 一、四五〇km
総計 四、〇七七km



北精神ヶ滝

一二二m

山梨県

南アルプス鳳凰三山から流れ出して大武川へそそぐ石空川、この渓谷には大小七つの滝があり豊富な水量と鋭く切れ込んだ谷は蛇行を繰り返してごうごうとこだまを響かせている。

なかでも北精神ヶ滝はこの石空川渓谷を代表する滝で落

差121メートルから一気に落ちる滝はまさに豪快である。

そして冬の氷瀑もみごとである。いつかこの滝へのアプローチで崖崩れがあった。そこを通りかかった滝撮影関係者が遭遇し不帰の人となった。いつも思う、山は怖い。



一九九〇年一〇月二〇日
行程 二四km
総計 四、一〇一km

仙我滝

三〇m

山梨県

昇仙峡渓谷にかかる3段からなる名瀑。

陽光の有無により味わいのある、見ても飽きない滝である。



一九九〇年一〇月二一日
行程 二九六km
総計 四、三九七km

吹割の滝

滝の流れの水に足をつけながら、滝に吸い込まれそうに見るのも迫力があるが、遊歩道の上より見る滝もすばらしい。



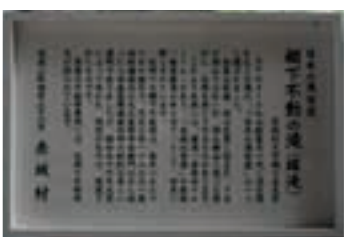
七m

群馬県



一九九〇年一〇月二八日
行程 三三七km
総計 四、七三四km

棚下不動の滝



三七m

群馬県

石段下には棚下不動堂があり、岩窟の不動堂奥院には石造の不動明王が祀られているという滝の周囲は静寂さと仙境を感じさせる。
裏見の滝でもある。



一九九〇年 十一月四日
行程 二九五km
総計 五、〇二九km

箕面の滝

三三三
m

大阪府



一九九〇年十一月三日
行程 一、〇六八 km
総計 六、〇九七 km

箕面市箕面国定公園内にあるこの滝は高さ33メートルとそれ程ないが、紅葉の頃、陽光の中、滝壺から見上げていると時間の経つのを忘れる。

酒水の滝

神奈川県

69メートル3段からなるこの滝は修験の滝でもある。名水百選にも選ばれている。



作ってみたい方は
ここをクリック!

お気軽にメール下さい